

講座3 子どもの見方、気になる行動



講座3では、あらかじめ頂いたアンケートを基に、A「パニックを起こしてしまう子ども」、B「集中が持続せず、注意が移りやすい子ども」C「他者とのかわりに難しさのある子ども」の3つのグループに分かれ、研修を行いました。「意見は否定しない」という約束に従い、それぞれのグループが和やかな雰囲気の中で研修を行う様子が見られました。指導上の悩みや、これまでの取り組みなどについて話していく中で、それぞれが新しい見方、考え方に触れ、課題解決の糸口となる協議となりました。また、悩みや課題を共有することで、校種を越えて「ともに」子ども達の成長を支援していくということを意識できました。

～参加者の感想より～

○ほかの幼稚園の先生の悩みや小学校での悩みなどいろいろ聞いて勉強になり、同じ悩みがあるのだなと思った。今後に活かしていきたいと思う。

○グループ討議でたくさんのアドバイスをいただけたのでとても参考になった。

○高校生の学校での実態を知ることができ参考になった。全日制高校には支援学級がないので、教員の支援体制を整えなければならない難しさがあると感じた。

○具体的な児童像をもとに、対応策について協議することができてよかった。

